

## 児童見守りシステム（まもるっち）のリプレイスについて

### 1 新システムの運用開始

令和6年4月2日（火）午前7時30分から

### 2 リプレイスの概要

- (1) 各種申請の電子化（利用者の利便性の向上、学校側の負担軽減）  
新規契約、故障・修理依頼等の学校を經由しての申請手続きが減少
- (2) 契約事業者の一本化（コストダウン、情報処理等の合理化）  
システムベンダーのKDDIのほか、利用者のデータベースの保守管理業者及びデータ入力業者の2社と契約していたものをKDDIに一本化
- (3) システムのクラウド化（セキュリティ強化、コストダウン）  
KDDIの物理サーバからAmazonが運営するクラウドAWSに移行

### 3 経費等

- (1) 経費  
304,750千円
- (2) 見込まれるランニングコストの削減（年間）  
現行～約160,000千円  
改修後～約134,000千円  
※ 26,000千円の削減  
（ただし、令和6年度予算は、初年度における時限的な保守点検の増強などにより、約16,000千円の削減にとどまる予定）

### 4 新システム移行に伴うサービスの一時停止

- (1) 停止期間  
令和6年3月30日（土）午後8時から  
4月2日（火）午前7時30分までの間
- (2) 内容  
システム停止期間は、発報時の区への通報、区側の位置情報の取得等のサービスが全て停止するが、有料オプションの契約者は、特定通話および特定メッセージ機能の使用は可能